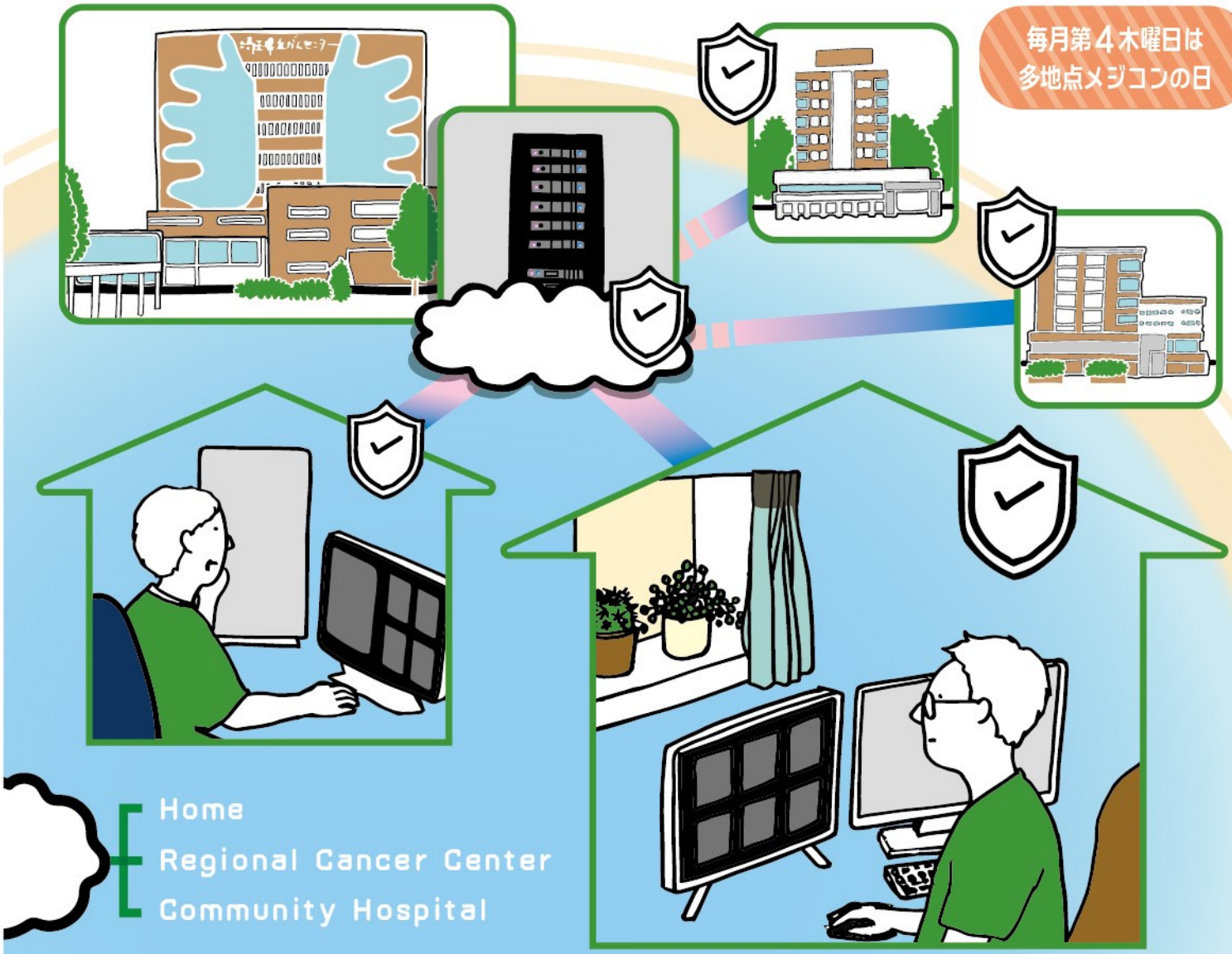
毎月第４木曜日は
多地点メジコンの日



2026 年度 第７回

《司会》埼玉県立がんセンター 放射線診断科 科長兼診療部長　女屋 博昭

埼玉県立がんセンター放射線診断科における
在宅読影システムの導入経緯と現状

Zoom
参加登録

■ 埼玉県立がんセンター 放射線診断科 医長　鈴木 聡子
「当院における在宅読影導入の背景と成果、運用について」

■ 埼玉県立がんセンター 医事担当　樋口 義雄
「当院の在宅読影導入におけるセキュリティの確保について」

■ NEC 社会公共ソリューション事業部門 医療ソリューション統括部 関東甲信越第二グループ プロフェショナル　土岐　篤
「在宅遠隔読影を支える仕組みとセキュリティについて」

■ 富士フイルムメディカル株式会社　北関東支社　ITソリューションセンター　佐々木 達也
「在宅での遠隔読影システム構築における現状と今後の展望」

《日　　時》2026 年 11 月 26 日(木) 17:30-18:30

《参加方法》自施設会場にて 現地参加 または Zoom のいずれか

《参 加 費》無料　　《対　　象》医療従事者

《会　　場》Zoom にてオンライン開催

多地点合同
メディカル・
カンファレンス

《お問合せ》国立がん研究センターがん対策研究所 がん医療支援部
多地点カンファレンス事務局　telemed-admin@ml.res.ncc.go.jp

２０２６年度－第７回

埼玉県立がんセンター放射線診断科における在宅読影システムの導入経緯と現状

多地点合同
メディカル・
カンファレンス

座長：埼玉県立がんセンター
放射線診断科　科長兼診療部長　女屋　博昭

当センターでは医師の働き方改革と人材確保を図るため、在宅勤務を数年前よりはじめています。その導入の経緯、在宅での遠隔読影システムの構築と運用、現状と課題に関して、医師、医事課、ベンダーの各々の立場から報告します。

《開催日時》
２０２６年１１月２６日（木）
１７:３０―１８：３０
《会場》
Zoom にてオンライン開催

---

1 **当院における在宅読影導入の背景と成果、運用について**
埼玉県立がんセンター　放射線診断科　医長　／　鈴木　聡子

当科では、2023年度から医師確保と働き方改革のため在宅読影を導入しました。背景には、慢性的な人員不足に加え、外部委託費の削減や画像診断管理加算の取得による収入増といった採算性への期待がありました。在宅読影導入の結果、管理加算取得には至らないものの、常勤医一人の獲得や外部委託費の削減、緊急時の情報共有の円滑化という成果を得ました。また本発表では、当院での具体的な勤務内容の取り扱いなどの運用についても報告します。

2 **当院の在宅読影導入におけるセキュリティの確保について**
埼玉県立がんセンター　医事担当　／　樋口　義雄

当院では読影担当の常勤医が不足しており、令和４年度当時は新型コロナウイルスによる出勤自粛等が重なることで業務に多大な支障が生じる可能性がありました。院内と同等の読影業務が在宅でも実施可能な環境を構築することで、現在勤務している常勤医師の働き方改革を図ることができ、更に読影担当医師を確保するための勤務形態として募集の条件が有利となりえます。在宅読影の環境を構築するにあたり、セキュリティ面で検討した内容について報告します。

3 **在宅遠隔読影を支える仕組みとセキュリティについて**
日本電気株式会社（NEC）　社会公共ソリューション事業部門　医療ソリューション統括部　関東甲信越第二グループ　プロッフェショナル　／　土岐　篤

埼玉県立がんセンターでは、弊社にて構築した（在宅）遠隔読影の仕組みで2名の放射線科医師が自宅から読影業務を行っています。その導入の経緯や機器構成、セキュリティを担保するための仕組み、日々の運用を支える工夫について報告します。

4 **在宅での遠隔読影システム構築における現状と今後の展望**
富士フイルムメディカル株式会社　北関東支社　IT ソリューションセンター　／　佐々木　達也

近年、医療現場を取り巻く環境は大きく変化しており、専門医不足や地域医療連携の推進、働き方改革への対応などを背景に遠隔読影システムの重要性が高まっています。埼玉県立がんセンターにおいても、NEC社および当社が連携し在宅遠隔読影システムの構築と運用支援を行っています。本講演ではシステム構築に至る経緯や設計・運用における検討事項、導入時の課題とその対応について紹介します。また、更なる発展に向けて今後の展望についても考察します。

ＵＲＬ／二次元バーコードより事前登録をお願いいたします
https://zoom.us/meeting/register/Ggr6z521QEizBCuePTD87A

多地点合同メディカル・カンファレンスの参加方法

1. 開催概要

・ 原則：毎月第4木曜日 17:30～18:30

（詳細は年間予定表をご参照ください）

・ 参加費：無料

・ 1回のみの参加も可能です

・ 開催後、約1か月間のアーカイブ配信があります（参加登録者に限定してご案内します）

2. 対象

がん診療に関わるすべての職種

3. 参加登録

開催の約1か月前に、

・ 多地点カンファレンスの企画・参加加盟施設の医療従事者
・ がん診療連携拠点病院の医療従事者

に向けて事務局より広報メールをお送りします。

メールに記載の URL または二次元コードより事前登録をお願いいたします。

登録完了後、当日の参加用 URL が自動返信メールにて送付されます。

▶多地点メジコンホームページからも参加登録が可能になりました。（各回・下部に掲載）

https://ganjoho.jp/med_pro/vod/conference.html

※[2026 年度-第〇回]の表示が年ごとの表記となっており異なっておりますので、開催日／テーマにてご検索ください。

4. 参加方法

個人の PC 等からオンライン参加が可能です。

※ 施設内で会場を設置し集合形式で参加される場合は、施設のご担当者様（研修担当・事務担当等）より事前に事務局までご一報ください。個人参加者からのご連絡は不要です。

終了後に参加人数の簡単な報告へのご協力をお願いしております。

本件に関する問合せ先

多地点カンファレンス事務局（受託企業：株式会社インソース）

MAIL：ncc-helpdesk@insource.co.jp